

卒業生寄稿 上野有生（平成30年度卒業）

私は吉田高校を卒業後、大学進学をせず社会へ出ました。

高校生活での学びの1つに吉高GPというものがありませんでした。最初は卒業するまでに“8つの力”を身につけようという校長先生からの提案でしたが、その提案は理事や生徒会役員によって取り組みに変わり、生徒たちへと浸透していきました。

私は立場上、吉高GPを推進していくことが多かったです。何度も吉高GPについての集会を開き、自分自身も含め全校生徒が“8つの力”を日常に落とし込めるように努力をしました。しかし、『こんなことは無意味だ』という生徒も少なくありませんでした。多くの生徒がいる学校でそのような意見が出るのは当然です。ただ、いざ卒業し、社会に出てみると“8つの力”は備えておくべきものだと強く実感しました。なぜなら社会では自分は独りだからです。自己責任の世界です。すぐに誰かを頼りません。辛い時には自己肯定も必要ですし、未来を創造して立ち上がるしかありません。誰かが教えてくれるわけではないので必要な情報も自分から耳を傾け、考え、行動するしかないのです。

是非とも皆さんには卒業までとは言わず、社会に出る前に身につけて頂きたいと私は思います。